



壱岐高便り

第229号

発行責任者
桑原 鉄次



携帯サイトへ

長崎県立壱岐高等学校
[TEL] 0920-47-0081

長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88
[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

壱岐から甲子園！

教頭 下川 拓朗



第155回全国高等学校野球大会長崎県大会において本校野球部が準優勝を果たし、九州地区大会では見事ベスト8を収めたことは、壱岐高校に大きな活力を与えてくれました。一球に気持ちを込めた“投げる・打つ・守る”の一つひとつのプレーからは、これまで積み上げてきた相当の練習量が伝わってきました。チームの勝利のために、全力でプレーをする選手たちに心を打たれ、応援しながらも自然に力が入ったのは私だけではないと思います。

選手たちの一生懸命が、生徒や学校関係の方々にも伝播し、それが大きな流れとなり、県大会・九州大会での躍進につながりました。県大会決勝戦には、島内から約120名の会場応援団に合わせ、壱岐商業高校や長崎南高校のブラスバンド部の応援協力や、県内外に在住の方々が来場してくださりました。大応援で直接声援を送れたことは、学校にとっては大変ありがたく、選手たちにも大きな力を与えたのは言うまでもありません。

また、なかなか学校応援ができないため、会場まで応援に行かせてやりたいと同窓会よりご支援いただくなど壱岐高校関係者間の大きなつながりを感じた大会となりました。

九州大会での会場応援は叶いませんでしたが、本校体育館でのパブリックビューイング形式によるオンラインでの応援を球場に届けました。日ごろ教室で机を並べている友人が活躍する姿を観て、体育館の雰囲気も盛り上がり、学校の一体感を感じさせてくれました。

浦上主将は、「21世紀枠による甲子園出場の可能性もありますが、実力による甲子園出場を目指し、地道なトレーニングに取り組みたい」と話していました。野球に対する情熱を絶やすことなく、信念を持って日々の練習に取り組む彼らの今後の活動に引き続き声援を送りたいと思います。

今回の九州大会出場に向け、本校部活動後援会への寄付をお願いしたところ、島内外の方から多くの寄付をいただきました。誠にありがとうございました。「壱岐から甲子園！」を合言葉に、本校野球部はまだまだこれからも成長していきます。まだまだ上を目指せる力をもっています。関係者の皆さまのご支援を、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

高大連携事業・進路ガイダンス

(11/6 1、2年生対象)

長崎大学をはじめ、九州各県の大学、各種専門学校等にご協力いただき、1、2年生を対象に模擬授業や進路ガイダンスを行いました。



京都府立亀岡高校との交流会

(11/6 2年生)



校内マラソン駅伝大会

(11/7 1、2年生 筒城浜にて)



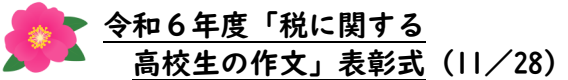
全員が自分の力を出し切って一生懸命に走りました。応援に駆けつけてくださった保護者の皆様や地域の皆様、ありがとうございました。



京都府立亀岡高校の2年生と本校2年生が、総合的な探究の時間の学びの発表を通して、交流しました。

**令和6年度「税に関する
高校生の作文」表彰式**

(11/28)



本校卒業生 下條 雄太郎 様 から

寄付をいただきました (11/8)



本校卒業生で、競艇選手としてご活躍の下條雄太郎様より、壱岐高校に寄付をいただきました。お父様である下條秀樹様が来校され、本校校長室にて贈呈式が行われました。

寄付につきましては、部活動に積極的に参加し壱岐高校生として光り輝く活躍をした卒業生に授与する“玲瓏賞(下條雄太郎賞)”と本校部活動の活動促進に使わせていただく予定です。また、下條様は毎年、壱岐高校とは別にスポーツで活躍が際立った島内の運動部やクラブに寄付を行われていますが、今年度は本校硬式野球部の活躍に対して、寄付をいただきました。寄付をいただきましたことに感謝申し上げます。



国税庁主催の令和6年度「税に関する高校生の作文」において、本校1年生3名が入賞し、本校にて授賞式が行われました。

身近な気づきをきっかけに税の意義と役割について考えを深めました。

【受賞者と作文タイトル】

- ★長崎県壱岐振興局長賞
「私達の身近な思いやり」(野村風歌さん)
 - ★壱岐税務署長賞
「税と暮らし」(柳原寿哉さん)
 - ★長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞
「税はアテンションをもらうための先払い」
(堤星璃さん)
- (柳原さんの「柳」は「木へん」に「卯」)

☆各部活動報告☆

【陸上】

全九州新人大会 (10/4~6)
 男子400m 野田絢斗 予選5着→B決勝進出(棄権)
 男子8種競技 永田直大 全体17位
 女子200m 下條未紘 予選5着
 →B決勝進出・5着(全体13位)

【女子卓球】

県新人戦佐世保地区予選会 (10/19、20)
 〈ダブルス〉
 一回戦敗退2ペア
 〈シングルス〉
 二回戦出場 日高 小川 (県大会出場)
 三回戦出場 三浦 (県大会出場)
 〈団体戦〉
 一回戦 vs猶興館 3-2
 二回戦 不戦勝
 決勝 vs清峰 0-3 (佐世保地区2位)

【女子ソフトテニス】

県新人戦 (10/19、20)
 〈団体戦〉
 1回戦 vs五島海陽 2-0
 2回戦 vs長崎商業 0-3
 〈個人戦〉
 2回戦出場 中原・江口
 3回戦出場 出口・大島
 (ベスト32 個人選抜大会出場)

【男子ソフトテニス】

県新人戦 (10/19、21)
 〈団体戦〉
 2回戦 vs西海 3-0
 3回戦 vs南山 0-2
 〈個人戦〉
 3回戦出場 大久保・牧山ペア (ベスト32)

【男子卓球】

県新人佐世保地区予選 (10/19、20)
 〈ダブルス〉
 二回戦出場 後藤・横山
 三回戦出場 川山・柳澤
 〈シングルス〉
 二回戦出場 横山 川端 平田 川山
 三回戦出場 柳澤
 〈団体戦〉
 一回戦 vs鹿町工業 0-3

【放送】

第46回九州高校放送コンテスト佐世保地区大会
 (10/20) 〈アナウンス部門〉
 濱泰利 優秀賞(県大会出場)
 〈朗読部門〉
 優秀賞(県大会出場)
 野口神 川下瑞葵 中上怜美
 優良賞 馬場大誌

12月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

★：土曜学習・学校開放

1	日	共通テストプレ(駿台)③	
2	月	修学旅行②	
3	火	修学旅行②	
4	水	修学旅行② 進路内定生徒保護者集会③	
5	木	修学旅行② 消費者教育①(家庭科)	
6	金		SSW
7	土	★③・学校開放 離島留学生三者面談(~10)	★
8	日	コース発表会 HSKK(中国語会話試験)	通
9	月	進路講演会③	SC
10	火	総探 中間発表①(2時間) 掃除強化週間(~13)	
11	水		SC
12	木	5校時:航空写真撮影	
13	金	三者面談③ 5校時:航空写真撮影 (予備日)	SSW
14	土	県下一斉テスト(3教科)①② 大学入学共通テストプレ(北予備)	
15	日	大学入学共通テストプレ(北予備)	
16	月	三者面談①②③	
17	火	三者面談①②③	
18	水	三者面談①②③	SC
19	木		
20	金		SSW
21	土	文化部発表会 (14:00~ 壱岐の島ホール)	
22	日	長崎県高校生遺跡フォーラム(歴②)	
23	月		
24	火	大掃除 終業式 受納式 学年集会	
25	水	冬季補習①②③	
26	木	冬季補習①②③	
27	金	冬季補習①②③	
28	土	学校開放③	
29	日	年末休暇	
30	月	年末休暇	
31	火	年末休暇	

日中高校生交流（10/28）をオンラインで実施

本コース2・3年生が、国際交流基金主催の「日中高校生対話・共同プロジェクト」として、西安外国語学校との第1回目のオンライン交流活動を行いました。本プロジェクトへの参加は、今年で4年目となりました。今回新たに西安外国語学校から、中国でよく食されているビャンビャン麺の作り方を日本語で発表してもらうなどして、盛り上がりました。



第18回高校生歴史フォーラム(奈良大学主催)で、知事賞に輝く!!

歴史コース2年生の生徒が、研究テーマ「興原古墳の石材運搬に関する研究～古墳時代社会解明の道しるべ～」と題して、興原古墳に使われている石材の採掘場所からの運搬について解明する研究で、全国86編の応募より選ばれた5編の優秀賞の中から知事賞を受賞しました。



1年生と歴史学専攻2年生による発掘体験（10/30）を実施

長崎県埋蔵文化財センターの方にご指導をいただきながら、国の特別史跡に指定されている原の辻遺跡の発掘体験を行いました。発掘の方法についていねいに教えていただきながら、土師器や須恵器を発掘し、生徒たちの満足な様子が伝わってきました。また作業員の方々の中に中国からの留学生がいらっしやり、時折中国語でも交流していた生徒たちの姿に、逞しい成長を見ることができました。



長崎県立大学 周国強先生の遠隔授業（11/13）を実施

本コースの中国語専攻2、3年生を対象とし、周先生の遠隔授業を行いました。今回の授業では、「忖度する」「ご遠慮願います」など、日本語にあって中国語にな



い言葉や表現が取り上げられ、言語にはその国の文化や価値観が反映されていることを学びました。

鬼凧色付け（10/29）や釣り体験（11/12）を実施

日中高校生交流第2回の発表会に向けて、壱岐ならではの体験を紹介するために、鬼凧色付け体験や釣体験などを行いました。

